

【抗議声明】

北朝鮮の核実験強行に断固抗議する

2009年5月26日
全日本民主医療機関連合会
会長 鈴木 篤

北朝鮮は25日午前、北朝鮮中央通信を通じて「核実験に成功した」と発表した。さらに北朝鮮は同日午後、短距離ミサイル3発を日本海に向けて発射したと報道された。これは、北朝鮮に対して「いかなる核実験または弾道ミサイルの発射もこれ以上実施しないこと」を求めた国連安保理決議や北朝鮮が「一切の核兵器および現在の核計画を放棄」すると合意した六カ国協議共同声明を踏みにじる暴挙である。

いま、世界はオバマ米大統領が核兵器廃絶の提案をするなど、核兵器のない世界に向けた機運が盛り上がり、運動が前進しつつある。こうした状況の中で行われた今回の核実験は、世界の歴史に逆行する行為であり断じて許すことができない。全日本民医連は厳しく抗議するとともに、北朝鮮が核兵器開発・実験計画を即時中止し、朝鮮半島の非核化の六カ国協議に復帰することを求める。

私たち全日本民医連はあらゆる戦争政策に反対するとともに、核兵器のない世界や平和を求める人々と連帯し、ひきつづき核兵器廃絶に向けた運動をすすめる決意である。

以 上